

ただいま、石川県立金沢錦丘高等学校に入学を許可された三百二十の皆さん、ならびに、ご参列いただきましたご家族の皆様を、心から歓迎し、全教職員を代表し、お祝いを申し上げます。

また、大変お忙しい中、ご臨席を賜りました、PTA会長 井波秀俊様、同窓会会長 宮川外志様をはじめ、ご来賓の皆様にご心よりお礼を申し上げます。

本校は、旧制石川県立金沢第二中学校の後継校として、昭和三十八年に開校し、本年度創立五十七年を迎える伝統校であります。平成十六年度からは中学校が併設され、県内唯一の併設型中高一貫教育校となり、金沢錦丘中学校の生徒と、県内各地の中学校から集まった生徒とが、友情をはぐくみつつ、互いに切磋琢磨している活気あふれる学校です。さて、新入生の皆さん、今日から金沢錦丘高校の生徒としての生活が始まります。高校生活は、皆さんが心身共に大人へと変化していく最も大事な時期であり、また、人生に大きく影響する進路決定において重要な意味をもつ三年間でもあります。

そこで、今日から錦丘高校生としての生活を始める皆さんにぴったりの言葉を贈ります。

The sky is the limit. 直訳すると「空が限界」ということになります。空が限界、つまり、制限がないということです。この言葉には、可能性は無限大という意味が込められています。空を高くするのも、低くするのも、皆さん次第ということです。今日からの三年間、勉強で高い壁にぶつかるともありません。部活で自己嫌悪に陥るかもしれません。友人関係で行き詰まることもあるでしょう。そんなときこそ、空を見上げて、この言葉を思い出すのです。The sky is the limit.

多くの先輩たちも、苦勞を重ねながら、学習と部活動を両立し、大きく成長して進路実現を果たしてきました。

これからは皆さんが、金沢錦丘高校の良き伝統を受け継ぐとともに、令和という時代に、新たな歴史を築きあげていくのです。勉強することだけにとらわれず、社会で必要とされ、活躍できる人材となれるよう、努力を続けてください。

結びにあたり、皆さんに贈り物があります。それは、今皆さんの周りにいる本校の教職員です。本当に素晴らしいスタッフが集まっています。私の自慢です。保護者の皆様、私たち教職員は、生徒の希望の実現に向け、全力で教育にあたります。教え、かつ、育てます。我々の活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ご来賓の皆様をはじめ、関係各位には、今後とも金沢錦丘高校へのご支援ご協力を重ねてお願い申し上げます、私の式辞といたします。